熊本県
Kumamoto Prefecture

第１３回 災害対策本部会議資料

【災害対策本部室】
R7.9.16（火）14:00時点

被害状況

【人的被害】
（死　　亡）４名　熊本市：男性１名 ／ 八代市：女性１名 ／ 甲佐町：男性１名、女性１名
（行方不明）１名　熊本市：男性１名
（重 傷 者）３名
（軽 傷 者）22名

【住家被害】合計9,081棟
○　全壊：19棟　　半壊：1,984棟　　一部破損：4,281棟　　床上浸水：1,745棟　　床下浸水：1,052棟

【避難情報】
○　避難指示：3市町,11世帯,30名

【避難者数】合計：4市町、101名
○　指定避難所:2市,3か所,35名　福祉避難所:1市,2か所,7名　その他避難所（宿泊施設等）:4市町,6か所,59名

【孤立集落数】
○　無し

【ライフライン及び通信の状況】
○　停電・通信エリアへの影響　無し

【住家被害認定調査進捗状況・罹災証明書交付状況】　※詳細は別紙のとおり
○　一次調査申請件数（a）：7,533件　　交付件数（b）：6,546件　　交付率【目安】（b/a）：86.9%

本部室の対応

○　次回の災害対策本部会議　9月25日（木）15:30～　於：防災センター201会議室

令和7年9月16日14:00現在

被害情報・避難情報　内訳

市町村	人的被害				物的被害					避難情報		避難者数					
										避難指示		指定避難所		福祉避難所		その他避難所（宿泊施設等）	
	死者	不明者	重傷者	軽傷者	全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	世帯数	人数	箇所数	人数	箇所数	人数	箇所数	人数
熊本市	1	1		7		618	1,164			6	18	1					
宇土市						7	82										
宇城市					2	137	233			2	8	1	9			1	2
美里町			1	1	10	34	62			3	4	1					
御船町						1	2		6								
嘉島町						3											
益城町							1	7	28								
甲佐町	2		1		3	63	98										
山都町					1	4	18	3	7								
菊池市							13		8								
合志市						6	12		15								
大津町																	
菊陽町						1	19		1								
荒尾市																	
玉名市					1	166	236	16	27			1					
玉東町						34	35										
南関町																	
長洲町						1	4		6							1	2
和水町							1										
山鹿市							1		1								
阿蘇市																	
南小国町																	
小国町																	
産山村																	
高森町																	
西原村																	
南阿蘇村																	
八代市	1			14	1	501	1,938	1,521				2	26			1	11
氷川町			1			71	183	14	56								
水俣市																	
芦北町																	
津奈木町																	
人吉市																	
錦町																	
多良木町																	
湯前町																	
水上村																	
相良村																	
五木村																	
山江村																	
球磨村																	
あさぎり町																	
上天草市					1	337	26	18	243					2	7	3	44
天草市							153	166	654								
苓北町																	
合計	4	1	3	22	19	1,984	4,281	1,745	1,052	11	30	6	35	2	7	6	59

速報値

住家被害に伴う罹災証明書の交付申請受付件数等の状況

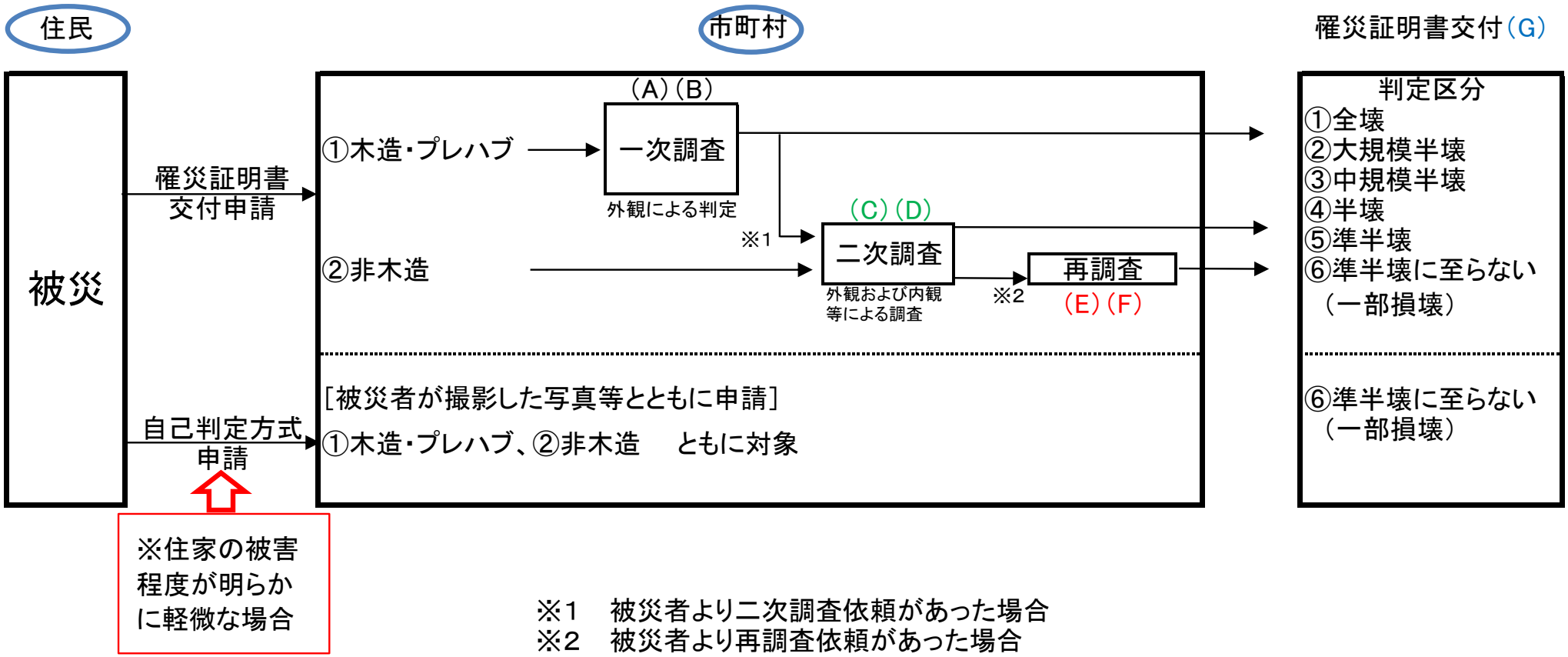
【 市町村報告の取りまとめ ／ 令和７年（２０２５年）９月１５日までの累計処理件数 】

（単位：件）

市町村名	被害認定調査							罹災証明書交付件数（G=①+②+③+④+⑤+⑥）							備考
	一次調査			二次調査		再調査		証明書交付総数	罹災区分別内訳						
	申請件数 (A)	実施件数 (B)	(B)の内申請があった件数	申請件数 (C)	実施件数 (D)	申請件数 (E)	実施件数 (F)	(G)	全壊 ①	大規模半壊 ②	中規模半壊 ③	半壊 ④	準半壊 ⑤	準半壊に至らない（一部損壊） ⑥	
熊本市	1,746	1,496	1,476	404	377	0	0	1,782	0	1	10	607	192	972	
宇土市	88	88	88	1	1	0	0	89	0	0	0	7	5	77	非住家を含む
宇城市	321	321	321	25	25	2	2	339	2	0	0	127	5	205	
美里町	106	114	78	22	22	1	1	83	10	0	8	23	4	38	
宇城管内計	515	523	487	48	48	3	3	511	12	0	8	157	14	320	
荒尾市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
玉名市	527	508	480	10	10	0	0	392	1	0	17	146	17	211	申請件数、調査件数は非住家含む
玉東町	72	72	72	0	0	0	0	72	0	0	1	35	3	33	
和水町	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
南関町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
長洲町	5	5	5	0	0	0	0	5	0	0	0	1	0	4	
玉名管内計	605	586	558	10	10	0	0	470	1	0	18	182	20	249	
山鹿市	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鹿本管内計	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
菊池市	12	12	12	0	0	0	0	12	0	0	0	0	0	12	
合志市	19	19	19	0	0	0	0	19	0	0	0	7	0	12	
大津町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
菊陽町	19	19	19	1	1	0	0	20	0	0	0	1	2	17	
菊池管内計	50	50	50	1	1	0	0	51	0	0	0	8	2	41	
阿蘇市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
南小国町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小国町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
産山村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
高森町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
南阿蘇村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
西原村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
阿蘇管内計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
御船町	3	3	3	0	0	0	0	3	0	0	0	1	1	1	
嘉島町	3	3	3	0	0	0	0	3	0	0	0	3	0	0	
益城町	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
甲佐町	165	163	163	1	1	2	2	164	3	1	0	46	15	99	
山都町	7	7	7	15	15	0	0	22	1	0	1	1	3	16	
上益城管内計	179	177	176	16	16	2	2	193	4	1	1	51	19	117	
八代市	3,239	2,971	2,971	0	0	0	0	2,490	1	6	0	522	171	1,790	
氷川町	210	323	210	4	4	0	0	213	0	0	1	68	18	126	
八代管内計	3,449	3,294	3,181	4	4	0	0	2,703	1	6	1	590	189	1,916	
水俣市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
芦北町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
津奈木町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
芦北管内計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
人吉市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
錦町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
あさぎり町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
多良木町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
湯前町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
水上村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
相良村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
五木村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
山江村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
球磨村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
球磨管内計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
天草市	379	594	376	97	97	0	0	235	0	0	0	44	2	189	
上天草市	609	631	601	77	82	0	0	601	1	3	34	301	2	260	
苓北町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
天草管内計	988	1,225	977	174	179	0	0	836	1	3	34	345	4	449	
合計	**7,533**	**7,352**	**6,905**	**657**	**635**	**5**	**5**	**6,546**	**19**	**11**	**72**	**1,940**	**440**	**4,064**	

※ 住家被害認定調査（**一次調査**）の実施件数には、**写真**によるものも含みます。
また、各件数は、現段階での取りまとめの数値であって、**確定値ではありません。**

住家被害認定調査フロー図



※1　被災者より二次調査依頼があった場合
※2　被災者より再調査依頼があった場合

第13回災害対策本部会議資料

【総務部】
R7.9.16（火）13：00時点

被害状況①

【県職員の被害】
・県職員の被害なし。
【県立大学の被害】
・人的・物的被害なし。避難所は避難者がいないため8/11夕方閉鎖。
【職員住宅の被害】
・職員住宅の被害なし。
【県庁舎及び各総合庁舎・保健所等の被害】
・県庁舎：新館１Ｆ駐車場で１５㎝程度の浸水発生、排水完了済。
　　南側駐車場で浸水が発生、排水完了済。
　　議会棟地下（書庫）の一部で小規模な浸水発生、排水完了済。
・総合庁舎・保健所：八代総合庁舎で７箇所、宇城保健所（犬舎）で１箇所雨漏り発生（防水テープ等での応急処置を検討中）。他の庁舎等は建物及び車両等には被害なし。
・防災航空センター・消防学校：被害なし。
【市町村庁舎の被害】
・大津町役場庁舎の屋上からの漏水により、庁舎内エレベーターが機能停止したが、8/27に安全確認が完了し、機能を回復した。
【消防本部の車両等被害状況】
・車両（走行不能のもの）　３消防本部　５台
・建物（使用不可）　１消防本部　1か所（8/25応急復旧済）
【消防団の車両等被害状況】
・車両（詳細不明）　３市１町　９台
・格納庫等資機材　６市２町　詰所・格納庫、防火水槽・消火栓、その他資機材（小型ポンプ、チェーンソー等）
　※一部市町村は調査中

第13回災害対策本部会議資料

被害状況②

【私立学校の被害】

・人的被害なし。

【物的被害】現在、中学・高等学校１１校、専修学校４校・各種学校１校（代替教室を利用するなど授業再開に支障はない）
被害総額：約３．５億円（9/8時点。今後変動の可能性あり）

所在市町	種別	学校名	主な被害状況
熊本市	中・高	尚絅中学・高等学校	守衛室の火災通報機、防災カメラ破損等
	中・高	熊本信愛女学院中学・高等学校	体育館・アリーナへの床上浸水等
	高校	熊本中央高等学校	校舎地下（食堂、柔道場等）への浸水、寮等への床上浸水等
	中・高	九州学院中学・高等学校	屋内プール棟への床上浸水、徳王グラウンドへの土砂流入等
	中・高	ルーテル学院中学・高等学校	体育館玄関の屋根の一部が崩落、体育館の一部への浸水等
	中・高	熊本学園大学付属中学・高等学校	ボート部艇庫への浸水等
	中・高	文徳中学・高等学校	校舎横法面の土砂崩れ、テニスコートが水没、公用車２台水没等
	専修	専修学校熊本壺渓塾	校舎地下への浸水、寮への床上浸水等
	各種	寺原自動車学校	事務所棟・教室への床上浸水等
八代市	高校	秀岳館高等学校	寮への床上浸水等
玉名市	高校	玉名女子高等学校	多目的ホールへの浸水等
	高校	専修大学熊本玉名高等学校	消火栓配管の漏水、スクールバス故障等

他　鎮西高等学校、九州工科自動車専門学校、熊本デザイン専門学校、宇城看護高等専修学校で雨漏りが発生

第13回災害対策本部会議資料

【総務部】
R7.9.16（火）13：00時点

対応状況①

【市町村に対する人的支援（市町村職員派遣）】

・災害救助法適用団体等の一部から寄せられた人的支援ニーズに対し、人事課、県市長会・町村会等と連携して、派遣を調整・実施中（9/16時点、15名を派遣中）。
・災害復旧等に応じた中長期の職員確保についても、ニーズ調査に着手。今後、県内外に派遣要請を行う予定。

【9月16日時点派遣中】　（単位：人）

派遣先 市町村	避難所 支援	罹災証明 交付	住家被害 認定調査	災害ごみ 処理	その他	保健師	計	派遣元 市町村
玉名市					2		2	荒尾市1、山鹿市1 ※「その他」は、住宅応急修理受付業務
上天草市					2		2	水俣市1、宇土市1 ※「その他」は、災害見舞金等受付業務
美里町					11		11	高森町2、嘉島町2、芦北町3、多良木町2、水上村2 ※「その他」は、撤去土砂搬入サポート、非住家被害認定調査、農地災害認定調査
計	0	0	0	0	15	0	15	

【市町村に対する人的支援（行政書士派遣）】

・被災団体における行政職員の負担軽減と、罹災証明書の受付・発行の迅速化等を図るため、被災団体への行政書士の派遣について、県行政書士会と調整中。被災団体のニーズを踏まえ、準備が整った団体から派遣を開始（甲佐町(8/25～)、玉名市（9/4～））。

第13回災害対策本部会議資料

【総務部】
R7.9.16（火）13：00時点

対応状況②

【市町村に対する人的支援（県職員派遣）】

玉名市への情報連絡員（LO）、市対策本部支援員の派遣は8/13で終了。上天草市への情報連絡員（LO）２名の派遣は8/18で終了。各広域本部・地域振興局において、引き続き情報収集を継続中。

・被災市町村の人的応援ニーズを踏まえ、「住家被害認定調査業務」を重点的に支援するため、県からの応援職員を上天草市、天草市、美里町、甲佐町の２市２町に、第１陣として8/18から24名を派遣。第２陣から第４陣は27名、第５陣は22名を派遣。 第６陣は上天草市及び天草市に11名、第７陣は上天草市に4名を派遣。

・調査業務の完了により、美里町は8/30、甲佐町は9/4、天草市は9/10、上天草市は9/12に派遣終了。
これをもって、8/18からの県応援職員派遣は終了。

派遣先	第1陣 8/18～	第2陣 8/21～	第3陣 8/25～	第4陣 8/29～	第5陣 9/2～	第6陣 9/6※～	第7陣 9/11～9/12	
上天草市	2人	7人	7人	8人	8人	7人	4人	9/12終了
天草市	6人	6人	6人	9人	9人	4人	9/10終了	
美里町	8人	7人	7人	5人	8/30終了			
甲佐町	8人	7人	7人	5人	5人	9/4終了		
計	24人	27人	27人	27人	22人	11人	4人	

※第6陣：天草市は9/6から、上天草市は9/7から派遣

【市町村における財政運営・税の減免等】

・災害に係る地方財政措置等について、8/12に通知を発出し、県ホームページに掲載済。
・災害に係る市町村税の減免・納税猶予について、8/13に通知を発出し、県ホームページに掲載済。
・市町村税の減免申請：市町村合計76件（9/12時点）

【普通交付税の繰上げ交付】

・災害救助法が適用された６市５町に対し、年額の１/４にあたる普通交付税９月交付分の一部（約３割）を現金交付済（総額約113億円）

【業務継続計画（ＢＣＰ）に基づく通常業務の休止、縮小、延期】

・今後、災害対応が応急期から復旧期へフェーズが移行することに伴い、引き続き復旧業務に重点化した体制を全庁的に確保していくため、通常業務（最低限継続すべきものを除く）の休止、縮小、延期について検討・実施するよう、総務部長通知を8/26発出済。

第13回災害対策本部会議資料

【総務部】
R7.9.16（火）13：00時点

対応状況③

【ボランティア休暇手続きの簡素化】
・県職員が災害ボランティアのため、休暇を取得する際の手続きを簡素化。
【各消防本部の応援出動状況】
・八代広域消防本部からの応援要請を受け、水俣芦北広域消防本部、上球磨消防本部、人吉下球磨消防本部が出動。救急・火災事案に対する活動を実施。8/11 18：05に活動終了。
【各県防災ヘリの応援出動状況】
・相互応援協定に基づき、佐賀県、長崎県及び鹿児島県の防災ヘリが、上空偵察による情報収集活動、孤立集落の住民救助活動（13人）、けが人の救急搬送（1人）を8/12に実施。
・佐賀県及び長崎県の防災ヘリが、孤立集落の住民救助活動（14人）及び物資輸送を8/13に実施。
【私立学校への対応】
・被害状況、被害額等をとりまとめ、文部科学省へ報告を実施中。
・被災した生徒が利用できる既存の支援制度について学校へ周知。
・生徒の被災状況を照会し、必要な支援策を整理予定。災害救助法に基づく教科書、学用品の給与を手続き中。
【被害のあった県庁舎及び各総合庁舎等】
・雨漏りが多数発生した八代総合庁舎について、当面の応急処置を行いながら令和８年度実施予定の壁面改修工事等での対応を行う見込み。
【県有施設（総務部所管分）における避難所開設状況】
・八代総合庁舎の避難者12名は8/11 17時時点で解消済み。
【熊本市要請の崩土の仮置き場への対応】
・熊本市北区土木センターより、熊本市北区清水万石の山際から住宅地への崩土の撤去のため、近隣の県有地を仮置き場として緊急的に借用したいとの申し出があり対応中（9月半ばまでの間予定）。

第13回災害対策本部会議資料

【総務部】
R7.9.16（火）13：00時点

対応状況④

【県税の減免等】
・県税の減免、納税の猶予等について、各広域本部及び自動車税事務所に相談窓口を8/12に設置。8/13に県ホームページに掲載済。
・相談:582件、減免申請:11件（9/10時点）

【災害対応を行った職員へのサポート】
・災害対応を行った職員に対してのストレスチェックの活用や健康サポートセンターの利用を案内中。

【補正予算編成】
・庁内各部局に対し、災害対策補正予算について随時の情報提供を依頼済。
・特に緊急性が高い事業について、8/27に知事専決処分により約８６億円を予算措置。

第13回 災害対策本部会議資料

【企画振興部】
R7.９.16（火）13：00時点

被害状況

【交通機関関係】

●肥薩おれんじ鉄道：八代～日奈久温泉間の28カ所で流木の流入や道床の流出の被害あり。
日奈久温泉～肥後田浦間は８月22日から運行再開。
八代～日奈久温泉間は引き続き運休中。９月末頃を目途に運行再開予定。
８月22日から運行再開までの間、八代～日奈久温泉間で貸切バスによる代替輸送を実施。

●路線バス
・産交バス八代営業所　車庫内に配置の車両30台が浸水。
（うち７台は全損。23台は修理・機材交換対応）
事務所内床上浸水50cm、電気系統不通。
他営業所より車両を配転し、8月13日から八代市街地循環バス（3系統）の運行を再開。被災車両の応急的修理を行い、9月3日から残る11系統全線で平常ダイヤ運行を再開。

●タクシー：県内において車両122台が被災。
その他、事務所11か所、車庫11か所が一部損壊又は浸水し、電気系統不通等。
（県タクシー協会からの情報。）

（肥薩おれんじ鉄道）
肥後高田駅近くの様子
（8/12 12時頃）

今後の対応

○　引き続き情報収集を行うとともに、必要に応じて情報提供を行う。
○　肥薩おれんじ鉄道については、復旧に関する国への個別要望や県の支援策の検討を進める。
○　産交バス八代営業所については、県の支援策の検討を進める。

第１３回 災害対策本部会議資料

【健康福祉部】
R7.9.16（火）１３：００時点

被害状況

社会福祉施設、医療機関等における被害状況　（　）書きは前回との比較

○ 高齢者施設	１０９施設	(+1)	熊本市、八代市、玉名市他　計１３市町 一部損壊:４、床上浸水:８５、床下浸水:２０
○ 救護施設	１施設	(±0)	八代市 床上浸水:１
○ 児童福祉施設	３３施設	(+1)	八代市、熊本市、玉名市他　計９市町 床上浸水:２１ 、床下浸水:１２※　※9/10大雨による床下浸水1件含む
○ 障がい者支援施設	５３施設	(±0)	熊本市、八代市、天草市他　計８市町 一部損壊:４、床上浸水:３３、床下浸水:１６
○ 医療機関	６５施設	(±0)	八代市、熊本市、天草市他　計１０市町 床上浸水:４８、床下浸水:１７
○ 薬局	４５施設	(+1)	八代市、熊本市、天草市他　計６市町 床上浸水:４２※、床下浸水:３　※9/10大雨による床上浸水1件含む

※法面崩落：児童福祉施設2箇所、障がい者支援施設2箇所

第１３回 災害対策本部会議資料

【健康福祉部】

R7.９.１６（火）１３：００時点

現在及び今後の対応

【健康管理・感染症対策等】

○ 被災者の健康管理のため、支援希望のあった被災市町に対して、県及び市町村の保健師による支援を実施。
（延べ県保健師83名、市町村保健師76名）

○ 専門職派遣
・災害派遣福祉チーム（熊本DCAT及び熊本DWAT）
9/1から9/2まで、上天草市において、在宅避難者への支援を行う保健師等の補助業務を実施
・被災高齢者等把握事業
9/5災害救助法適用の10市町へ説明会を実施。現在、上天草市及び八代市と実施体制及び対象地区等を調整中。

○「浸水家屋の消毒等の感染症対策」及び「ボランティア等への感染症対策」、「浸水被害後の消毒・におい対策」について、県HP等に掲載するとともに、市町村や熊本県ペストコントロール協会等にて相談受付中。
各市町村が実施する消毒に係る取組み（薬剤配布の他、噴霧器の貸与や作業委託等）を、全市町村に随時情報提供。

○ 8/13から被災者のペットに係る困りごとに対応中（チラシをHPやSNSに掲載、市町村に周知）

【災害救助法関係（支援物資、避難所支援、応急修理、仮設住宅）】

○ 8/13、災害救助法適用の市町村向け説明会を実施し、県・市町において救助を継続中。

○ 市町村からの要請に基づき県備蓄物資(美里町・玉東町)を提供。また日本赤十字社熊本県支部各地区本部等から市町に救援物資（緊急セット等）を配布。

○ 各避難所等の状況把握を継続して実施中。

○ 要配慮者等への宿泊施設提供事業（八代市、上天草市、宇城市）及び被災者のための入浴支援事業（八代市、天草市、上天草市）の実施。

○ 9/1までに全被災市町で賃貸型応急住宅と応急修理の受付を開始。賃貸型応急住宅については、9/15時点で45世帯117人の申請があり、26世帯67人の入居開始決定。

○建設型応急住宅については、9/8美里町に2団地6戸の整備を決定し着工。9/12に3戸を追加し、計2団地9戸に。

○ 9/11、12、被災者のすまいの意向を把握するため、上天草市とともに被災者への個別調査を実施。

○ 9/10、5市町に被災者生活再建支援制度の適用を決定。（熊本市、八代市、上天草市、美里町、甲佐町）

第１３回 災害対策本部会議資料

【健康福祉部】
R7.９.１６（火）１３：００時点

現在及び今後の対応

【地域支え合いセンター】

○ 県社会福祉協議会と連携の上、地域支え合いセンターの開設に向けて市町村と調整中。

【災害ボランティア等】

○ 8/15までに災害救助法適用市町のすべてにセンター設置
※県HPで各災害ボランティアセンターHPを案内　※火の国会議を火、金曜日に開催中
※宇城市が8/31、天草市が9/10をもって災害ボランティアセンターを閉所。残り8市町で開設中。

○ ボランティアについては、県HP、SNS等でも募集。8/25、庁内PTを立ち上げ、各部局から地元企業、教育機関、プロ・アマスポーツチーム等の各種関係団体及び県職員への呼びかけを実施。 9/15時点で延べ9,413人が参加。
※各災害ボランティアセンターの閉所まで引き続きボランティアの呼びかけを実施。特に八代市は、ボランティアのニーズが比較的残っている状況。

○ 県社会福祉協議会において、ニーズに対する参加希望者の過不足の調整を可能な範囲で実施中。

○ 被災者向けに車両貸し出しの活動を行う日本カーシェアリング協会が、8/15、熊本市に拠点を設置し8/25から貸出開始。8/29から上天草市、9/4から八代市のサテライト拠点でも貸出開始。引き続き車両の寄付を呼び掛け中。
県としても、関係団体に協力を依頼するとともに、県HPで周知。

【減免制度・義援金】

○ 介護保険料・介護サービス等の利用者負担や、国民健康保険料（税）・後期高齢者医療保険料等の減免について、県HP及び被災市町村において改めて周知。

○ 8/13から県、8/18から熊本県共同募金会、8/19から日本赤十字社熊本県支部において義援金受付開始。
義援金受領額：約9,900万円（9月15日時点本庁受入分）

第１３回 災害対策本部会議資料

被害状況

【水道施設等の状況】

〇断水について

・８月１６日に水道※の断水は解消（夜間計画断水も終了）　※上水道・簡易水道等、水道法に基づき市町村等が設置する施設
最大断水戸数　3,182戸

・９月２日※１に水道未普及地区の飲料水共同施設※２の断水は解消　※１ 濁水解消日　※２ 地区の水道組合等が設置する施設

〇停電による送水ポンプの停止、土砂崩れによる水道管の破損、水道施設への土砂流入、配水池への越水等による濁水等の被害

〇１３市町村の２３地区で被害発生　（熊本市、玉東町、長洲町、菊池市、御船町、甲佐町、山都町、美里町、八代市、氷川町、西原村、天草市、上天草市）

〇水道施設復旧に向けた対応状況

・水道施設に流入した土砂の撤去、浄水場の洗浄、施設機器交換等を実施済

・予備水源、系統切替等による対応

【災害廃棄物処理の状況】

〇災害廃棄物仮置き場の開設状況

８月１２日～　玉東町、宇城市、甲佐町　　８月１３日～　玉名市、八代市、天草市、上天草市、氷川町

８月２０日～　山都町、美里町

搬入状況に応じ、仮置場を適宜増設・集約

なお、仮置場内での可燃ごみについて、地元自治体焼却炉で処分を進めると共に、広域処理を実施中（熊本市東部環境工場、人吉球磨広域行政組合）。その他不燃ごみ等についても分別を進めると共に、処分を適時進めている。

【公費解体の状況】

〇甲佐町にて公費解体を１件着手。

【有害物質使用工場等の状況】

〇重金属等の有害物質を使用している工場等からの流出被害情報なし

【環境生活部関連施設等の被害状況】

〇自然公園施設　・矢部郷国民休養地（山都町）の歩道、東屋への流木侵入、桟橋の破損
・天草ビジターセンター（上天草市）の歩道の一部損壊
・千巌山園地（上天草市）の園地崩壊、歩道、車道の一部損壊
・白嶽森林公園（白嶽園地・白嶽野営場・九州自然歩道）（上天草市）の歩道の一部損壊、園地湿地周辺で土砂崩れ

〇その他　特定外来生物スパルティナ属の防草シートの破損（熊本市、宇城市）

第１３回 災害対策本部会議資料

現在及び今後の対応

【水道関係】
- 本復旧に向け、県内市町村等の水道事業者と国との連絡調整等を行う。

【アスベスト関係】
- 県内市町村、解体関係業界団体、熊本労働局にアスベスト飛散防止対策の徹底・協力を通知。
- 応急的措置としての防じんマスクの配布（現時点の配布枚数９００枚（４市町）。県備蓄枚数約1万枚）
- 被災地域を職員が巡回し、被災建築物の石綿含有吹付け材等の露出状況を調査済み（現時点で露出なし）。
  引き続き、被災地域を職員が巡回し、飛散のおそれがあれば建築物の所有者等に飛散・ばく露防止措置を要請。

【廃棄物処理関係】
- 引き続き、県内の災害廃棄物の発生及びその処理の状況について情報を収集するとともに、仮置き場設置等に関する助言、廃棄物処理の促進のため業界団体と市町村間の調整を行う。
- 災害廃棄物処理のために必要な情報提供を行うとともに、必要に応じて職員を現地に派遣し、現場での助言・指導を実施。
- 市町村の要請に応じて、他の自治体での広域処理を実施。
- 公共関与管理型最終処分場　エコアくまもと（南関町）においても、県内の災害廃棄物の円滑な処理のため、過去の災害と同様に積極的な受け入れを行う。
- 仮置き場におけるアスベスト飛散対策（散水、シート掛け等）について、職員が現場を確認し必要に応じて助言を実施。
- 市町村等を対象に、災害廃棄物処理に係る補助金等説明会を８月２０日、公費解体の説明会を８月２９日に開催しており、市町村による補助金申請をサポート。
- 被災により生じた農林水産関係廃棄物（農薬、肥料も含む）について、市町村が生活環境保全の観点から収集、運搬及び処分を行う場合、環境省の災害廃棄物処理事業の補助対象とされた。

【消費生活関係】
- 災害に便乗した消費者トラブル防止のため、注意喚起を実施。
  今後、消費者トラブルの情報を把握次第、県民に向けた注意喚起を行う。

第１３回 災害対策本部会議資料

【商工労働部】
R7.9.16（火）13：00時点

被害状況

【中小事業者被害額等】

○関係団体等からの被害額報告をもとに推計した被害額（商工業、観光業、交通関係）

約２８３億円 （約3,３00者）

○国が**玉東町を局激指定見込み**と公表（8/25）

（熊本市：小売業・地下）

（玉名地域：製造業）

（八代地域：自動車整備業）

（天草地域：商工団体）

対応状況

【相談窓口】

（１）県特別相談窓口
（相談件数：２１件（融資制度、補助金や支援策等））

（２）熊本県内全商工会・商工会議所（４９商工会、９商工会議所）、熊本県中小企業団体中央会、熊本県信用保証協会、日本政策金融公庫熊本支店及び八代支店、商工組合中央金庫熊本支店、（公財）くまもと産業支援財団内の熊本県よろず支援拠点
（相談件数：４５４件（融資制度、補助金や支援策等））

第１３回 災害対策本部会議資料

【商工労働部】
R7.9.16（火）13：00時点

対応状況

【被災事業者への支援等】

（１）金融支援

① 既存制度：金融円滑化特別資金、小規模事業者おうえん資金、中小企業短期資金、生産性向上等緊急支援資金等の既存制度について、県HPへの掲載、商工団体への案内等により周知

② 新規制度：今回の被害に対応した新たな資金の創設
（9月17日（水）申込開始、9月10日に県内市町村、商工団体等へ通知、県HPへの掲載、詳細は別紙のとおり）

（２）国への要望等

① 被災事業者の施設等の復旧支援
・自治体連携型補助金における補助上限額の引き上げや補助対象事業者の拡大等
→これまで実施してきた被害額調査を、より詳細な補助対象経費等の調査に発展させ実施（9月中を目途）

② 被災事業者の再建後の売上回復に向けた販路開拓等の支援
・持続化補助金（災害支援枠の創設）

③ 商工団体等施設の復旧への支援措置

④ 豪雨災害により事業活動の縮小を余儀なくされた事業主に対して、従業員の雇用維持を図るための支援
・雇用調整助成金の特例措置

→中小企業庁等に対して、商工労働部による要望活動を実施（8/28、9/5）

（３）人的支援

被災事業者が多かった上天草市内の被災状況の早期把握と復旧対応の助言を行うため、県商工会連合会が上天草市商工会に対し、特任経営指導員を８名派遣し対応（8/26、8/27）

第１３回 災害対策本部会議資料

【商工労働部】
R7.9.16（火）13：00時点

【企業からの支援等】

（１）義 援 金 ：大阪製鐵株式会社：２００万円（令和７年８月２９日（金）目録贈呈）

（２）物品寄贈：本田技研工業株式会社　Honda製高圧洗浄機 ６台

要望のあった被災市町に対し、以下のとおり高圧洗浄機を寄贈

■八代市２台　■玉名市１台　■宇城市１台　■上天草市１台　■美里町１台

（令和７年９月中旬以降、同社より各市町へ順次納品予定）

WS1010

【ボランティア活動】

（１）次の関係団体等に参加を呼びかけ

熊本県企業誘致連絡協議会会員企業（138社）、くまもと産業支援財団、くまもとクロスイノベーション協議会（会員数：185社）、熊本県工業連合会（会員数：19団体334社）、産業技術センター、熊本大学、くまもと大学連携インキュベータ、熊本県情報サービス産業協会（会員数：80社）　等

第１３回 災害対策本部会議資料

【商工労働部】

R7.9.16（火）13：00時点

「金融円滑化特別資金（令和7年8月大雨枠）」の創設

申 込 開 始：9月17日

申　込　先：取扱金融機関、商工会議所、商工会、中小企業団体中央会

資金名	金融円滑化特別資金	
	一般枠	**令和7年8月大雨枠**
対象者	申込日から1年以内の連続する3か月間の平均売上高等※が、前年同期の平均売上高等に比して3%以上減少している者 等 ※平均売上高、平均売上総利益率、平均営業利益率	次の(1)又は(2)に該当する者 (1) 令和7年8月10日からの大雨による被害の影響を受けた中小企業者で、市町村長の発行する**罹災証明書又は被災証明書を有している者** (2) ①令和7年8月10日からの大雨の影響を受け、申込日から1年以内の連続する3か月間の平均売上高等※が、前年同期の平均売上高等に比して**減少している者** ②令和7年8月10日からの大雨の影響を受け、今後3か月間の平均売上高等が前年同期の平均売上高等に比して**減少する見込みの者** ※平均売上高、平均売上総利益率、平均営業利益率
限度額	1企業　5,000万円 1組合　1億円	**1企業　8,000万円** 1組合　1億円
融資期間 （据置期間）	1年以上10年以内 （1年以内）	1年以上10年以内 （**2年以内**）
利率	3年以内 固定　年1.90%以内 5年以内 固定　年2.10%以内 7年以内 固定　年2.20%以内 7年超　固定　年2.50%以内	**2年以内 固定　年1.50%以内** **3年以内 固定　年1.70%以内** **5年以内 固定　年1.85%以内** **7年以内 固定　年2.00%以内** **7年超　固定　年2.20%以内**
保証料率	年0.45～1.30%（県補助後）	**年0.00%**（県補助後）

※　災害救助法適用の１１市町で「特定中小企業者」の認定を受けた事業者は、国のセーフティネット保証（４号：自然災害等の突発的事由）の活用により、経済産業省の告示日以降、更に別枠で同じ条件の融資を受けることが可能

第１３回 災害対策本部会議資料

【観光文化部】
R7.9.16（火）13：00時点

被害状況

【８月１０日からの大雨関係】

１．宿泊施設・観光施設等

○ほぼ全ての宿泊施設・観光施設等で営業を実施。
○発災から１週間程度で延べ１１，０００人以上の予約キャンセルが発生。

【※これまでに確認された被害】
○玉名市のホテルの建物内に雨水が流入するとともに、落雷によりエレベーターが停止（※閉じ込め等の人的被害はなし）するなどの被害あり。
○熊本市、山鹿市、菊池市、山都町のホテルで一部雨漏りが発生。
○天草市のホテルで、１階フロアが浸水し、営業を停止（※宿泊者は系列別ホテルへ退避済）。また、同市の別ホテルで浸水が発生。
※その他、別ホテルの敷地内では小規模な土砂崩れがあったものの、人的・物的被害なし。
○上天草市のホテルの建物内に浸水が発生。また、同市のキャンプ場で孤立していた従業員・利用客（１５名）については、消防等の救助により１１日中に避難が完了。

２．県有施設（指定管理）

○熊本地震震災ミュージアムＫＩＯＫＵ、熊本県立劇場、熊本県伝統工芸館、野外劇場アスペクタについては、人的・物的被害なし。

３．個別出先機関等

○博物館ネットワークセンターについては、人的・物的被害なし。
○博物館類似施設のうち、宇城市不知火美術館で一部雨漏りが発生（※通常通り開館中）。
○伝統工芸協会の所属会員へ聞き取り調査を行ったところ、工房への浸水等の被害が１０件程度あったものの、全て復旧済み。

第１３回 災害対策本部会議資料

【観光文化部】
R7.9.16（火）13：00時点

被害状況

【９月１０日の大雨関係】

１．宿泊施設・観光施設等

○上天草市の４つの宿泊施設で浸水等による被害が発生。いずれも営業は実施されており、人的被害の報告はなし。

２．県有施設（指定管理）

○熊本地震震災ミュージアムＫＩＯＫＵ、熊本県立劇場、熊本県伝統工芸館、野外劇場アスペクタについては、人的・物的被害なし。

３．個別出先機関等

○博物館ネットワークセンターについては、人的・物的被害なし。
○伝統工芸協会の所属会員についても、人的・物的被害なし。

今後の対応

【８月１０日から大雨関係】

１．被害情報の収集

○引き続き、宿泊施設等の被害、宿泊キャンセル等の情報収集を行う。

２．風評被害対策

○宿泊施設等で予約キャンセル等が発生したことから、ＳＮＳ等の広報を実施（８月１３日～）。
○併せて、県外事務所、市町村、県内観光事業者等と連携した広報の展開、福岡天神等でのデジタルサイネージ広告を行うなど、引き続き、情報発信に取り組む。

【９月１０日の大雨関係】

○引き続き、宿泊施設・観光施設等の被害等の情報収集を行う。

第13回 災害対策本部会議資料

【農林水産部】
R7.9.16（火）13：00時点

■令和7年8月10日からの大雨による農林水産業関連の被害額は、約854億円※

※今後変更の可能性あり

確認された被害のうち、被害額が算出されたものを計上

（1）農業関係	○農作物等（いぐさ原草や畳表、苗等）	計　15億円	（3）林業関係	○山腹崩壊等	計 175億円
	○農業施設（機械、園芸施設等）	計　58億円	（4）水産関係	○漁港・漁船等	計　2億円
（2）農地関係	○農地・農業用施設等	計 605億円			

○農業・農地関係

部門		概要	被害面積、被害金額	備考（被害地域等）
農作物関係	農作物等 水稲	土砂流入による埋没、冠水等	117.7 (ha) 91,905 (千円)	上益城、宇城、天草、八代、玉名、熊本、菊池
	野菜	しょうが（土砂流入）、トマト類、メロン、なす、きゅうり、すいか等（冠水及び浸水）、	98.42 (ha) 614,789 (千円)	宇城、八代、熊本、阿蘇、上益城、玉名、天草、鹿本
	果樹	かんきつ類、ぶどう、なし等（土砂流入）	33.03 (ha) 29,588 (千円)	宇城、八代
	雑穀・芋・豆	大豆、カンショ（土砂流入及び冠水）	102.92 (ha) 17,187 (千円)	熊本、上益城、八代、宇城、菊池、玉名
	工芸作物	いぐさ原草・畳表（冠水及び浸水）、茶（土砂流入）	169t・5135枚 (t・枚) 73,664 (千円)	八代、宇城
	花き	ガーベラ、宿根かすみそう等（冠水等）	0.96 (ha) 24,961 (千円)	上益城、八代、天草、熊本、宇城
	飼料作物	稲WCS（冠水）	7.3 (ha) 2,353 (千円)	八代、天草
	樹体	かんきつ類等（埋没等）	3.99 (ha) 16,720 (千円)	天草、熊本、宇城
	畜産	採卵鶏、肥育牛、肉用鶏の死亡 生乳の廃棄等	154,806 (頭・羽・t) 176,365 (千円)	宇城、菊池、玉名、天草、上益城
	その他	トマト苗、いちご苗、ブロッコリー苗等（冠水）	8,806.4 (千株) 452,782 (千円)	八代、宇城、天草、熊本、玉名
	農作物等被害額計		1,500,314 (千円)	
	農業施設 園芸施設等	ハウス倒壊等	28 (箇所) 40,141 (千円)	上益城、天草、宇城、熊本、阿蘇
		ハウスの浸水による暖房機、ポンプ等の故障等	2,072 (箇所) 1,280,986 (千円)	八代、玉名、宇城、熊本、上益城、天草
	機械	農業用機械の水没による破損、故障等	3,801 (台数) 2,576,566 (千円)	八代、天草、宇城、熊本、玉名、上益城
	畜舎等	牛舎、鶏舎等の倒壊、損壊	3 (箇所) 1,643,400 (千円)	宇城、天草
		施設設備の故障	8 (箇所) 12,530 (千円)	八代、阿蘇、天草、玉名、菊池
	その他	共同利用施設の機器の水没による故障等	84 (箇所) 232,111 (千円)	天草、八代、熊本、宇城、玉名
	農業施設被害額計		5,785,734 (千円)	
農地等	農地	法面崩壊、土砂流入等	8,516 (箇所) 16,670,690 (千円)	宇城、上益城、天草、八代、菊池、玉名、熊本、阿蘇、鹿本
	農業用施設	水路の土砂流入、農道の法面崩壊等	3,653 (箇所) 43,789,979 (千円)	天草、宇城、玉名、菊池、上益城、熊本、八代、鹿本、阿蘇、球磨
	農地等被害額計		60,460,669 (千円)	
農業関係被害合計			67,746,717 (千円)	

○林業関係

部門		概要	被害箇所、被害金額	備考（被害地域等）
林業関係	林道施設	法面崩壊、路肩決壊、土砂流入等	548 (箇所) 2,736,732 (千円)	上益城、宇城、天草、八代、玉名、球磨、阿蘇、鹿本
	山地崩壊	山腹崩壊、渓岸浸食による土砂流出、地すべり性崩壊、渓流荒廃等	281 (箇所) 14,217,800 (千円)	天草、宇城、八代、上益城、菊池、鹿本、熊本、玉名、阿蘇
	林地荒廃防止施設	既設山腹工の損壊、既設渓間工の損傷	10 (箇所) 248,000 (千円)	八代、上益城、宇城
	作業道施設	法面崩壊、路肩決壊、路体流出等	43 (箇所) 32,424 (千円)	八代、球磨、上益城、天草、菊池、熊本
	林産物（立木以外）	生産物の被害	5 (箇所) 16,550 (千円)	天草、玉名、八代、芦北
	林産施設	機械の故障、土砂流入等	17 (箇所) 237,790 (千円)	上益城、玉名、天草、宇城、熊本、八代
	その他	苗木の流出	1 (箇所) 11,800 (千円)	熊本
林務関係被害　合計			17,501,096 (千円)	

○水産関係

部門		概要	被害箇所、被害金額	備考（被害地域等）
水産関係	漁港	防波堤階段部欠損、漂着流木等	10 (箇所) 36,720 (千円)	熊本、玉名、天草
	共同利用施設	冷凍庫の故障、選貝場の損壊	4 (箇所) 900 (千円)	熊本、宇城、玉名
	水産物	金魚の流失等	11 (箇所) 33,192 (千円)	八代、玉名
	漁船	転覆	9 (隻) 14,200 (千円)	熊本、玉名
	養殖施設	金魚養魚施設の損壊等	5 (箇所) 12,400 (千円)	八代、玉名
	漁場	養殖施設取水口の被害	2 (箇所) 200 (千円)	玉名
	その他	漂流物防止フェンスの破損等	22 (箇所) 54,042 (千円)	熊本、玉名、八代、天草
水産関係被害　合計			151,654 (千円)	

第13回 災害対策本部会議資料

人的支援

【農畜産業関連】

○ 営農相談窓口において電話相談対応の他、関係機関と連携して、被害を受けた農作物の生育回復等の技術的指導を実施。
（各地域振興局　農業普及・振興課）

○ 農業共済加入者等の大豆被害状況の現地確認（約３３０筆）に、農産園芸課、農業技術課、上益城普及が同行し被害判定への助言と協力を行った。（嘉島町、９月２日、８日、９日　延べ１２名）

大豆被害状況確認を支援

【農地関連】

○ 農地・農業用施設関連については、各市町と連携し、県職員による被害調査支援や技術的な助言等を実施中。
（９市町、８月１２日～9月１１日、延べ１２２名）

・「大雨特別警報」の発令７市町に位置する防災重点農業用ため池の緊急点検を支援。
（８月１２日～１７日、延べ48名、宇城市、玉名市、長洲町、八代市、氷川町、天草市）

・農地や水路等の農業用施設の被害調査を支援するとともに、災害復旧事業に係る技術的な助言等を実施。
（８月１５日～ 9月１１日、延べ６９名、美里町、玉名市、菊池市、八代市、氷川町、天草市、上天草市）

・農業用排水機場の迅速な復旧を支援するため、農村振興局内に「農業用排水機場復旧・ 強靭化チーム」を設置（8月19日）。加えて、被害が甚大な上天草市において、被災状況の把握や応急復旧に係る技術的な支援を実施。（8月19日、25日、29日、延べ５名）

ため池緊急点検を支援

排水機場チームによる
上天草市への支援

【林業関連】

○ 林道については、 各地域振興局林務課において管内市町村への災害調査支援を行い、特に、発災後、調査が遅れていた美里町に対しては、応援として令和7年8月18日から22日にかけて林業振興課から2名、宇城地域振興局林務課から１名を派遣し災害調査を支援。 今後、9月11日までの被害額確定や10月11日までの復旧計画概要書提出及び適切な事業実施に向けて、応急工事の検討及び査定設計書作成等の伴走支援を実施。

○ 林産施設等については、各地域振興局において、管内の林業・木材産業等の事業者に対し被災状況を確認するとともに、被災事業者に対し、復旧に向けての相談等に対応中。（各地域振興局　林務課）

【水産業関連】

○ 各地域振興局において、管内の市町や漁協に対し被災状況を確認するとともに、復旧に向けての相談等に対応中。
（各地域振興局　水産課）

林道災害調査を支援

今後も基盤をはじめ営農継続・事業再開に向け、早期復旧の支援を実施

第13回 災害対策本部会議資料

【農林水産部】
R7.9.16（火）13：00時点

農畜産業関係

【営農対策】
○ R7.8.12 大雨被害に係る農林漁業者向け金融相談窓口を設置。
○ R7.8.13 営農相談窓口を県内11か所の農業普及・振興課に設置。

【品目別PT（野菜苗、いぐさ、大豆）】

野菜苗対策PT
○ R7.8.29、9.1　トマト・ミニトマト代替苗の申込受付等に関する協議（県、ＪA熊本経済連、各ＪA）：代替苗申込受付対応、配付スケジュール
○ R7.9.3　トマト・ミニトマト代替苗の受付開始（県、（一社）野菜振興協会）、県営農相談窓口で受付開始（9/10まで）（各広域本部・地域振興局）
○ R7.9.9　イチゴ苗被害状況確認と救援苗による産地間の調整方法に関する協議（県、JA熊本経済連）
○ R7.9.10、12　トマト・ミニトマト代替苗の受付本数の集計（約１０万本）、配付スケジュールの協議

いぐさPT
○ R7.9.8　被害状況の収集、支援事業手続き対応等に関する協議（県、八代市、氷川町、JAやつしろ）

大豆PT
○ R7.９.３ 管内の被害状況の収集、今後の対応に関する協議（県、JAたまな、市、農業共済、生産者代表）
○ R7.９.２～９　農業共済加入者等の大豆被害状況の現地確認（約３３０筆）を実施（農産園芸課、農業技術課、上益城普及、嘉島町、農業共済）

早期営農再開に向け、「早期営農再開支援」及び「農業用機械・施設等復旧支援」の予算を措置（８月専決）
特に、被害が大きかったトマトについては、「トマト苗緊急生産・確保支援」を新たに事業化

農地関係

○ 防災重点農業用ため池、地すべり防止区域の緊急点検について、「大雨特別警報」の発令（７市町）に位置する防災重点農業用ため池（326箇所）、地すべり防止区域（6箇所）の緊急点検を実施。
○ 調査に当たっては県、関係市町、県ため池サポートセンター（県土地改良事業団体連合会）の３者が連携し対応。
○ 法面の崩壊等が確認された防災重点農業用ため池においては、低水管理やブルーシートの設置等で対応。
○ 農地及び排水機場を含む農業用施設等の被災状況調査を県、市町村、県土地改良事業団体連合会が連携し、実施中。
また、浸水により稼働不能の排水機場については、農林水産省所有の「排水ポンプ車」等を設置し、堤内側の強制排水を実施する体制を構築。さらには、迅速な復旧に向けた災害復旧事業の実施と再度災害防止に向けた排水対策を速やかに検討するため、「排水機場復旧・強靭化チーム」を設置し、現地（上天草市）へ職員を派遣するなどし、復旧に向けた検討等を実施中。
○ 発災直後から、MAFF-SAT（農林水産省サポート・アドバイス・チーム）による「プッシュ型」の支援(8/28時点で延べ１５３名）を受け、農地・農業用施設の被災状況の把握や農地の湛水被害の防止のための応急ポンプの設置・運転等に関する技術指導を実施中。

社会・産業インフラの機能回復の一つとして、排水機場の応急復旧に向けた予算を措置（８月専決）

第13回 災害対策本部会議資料

【農林水産部】
R7.9.16（火）13：00時点

林業関係

【林道】
○ 各地域振興局において、管内市町村と連携し林道災害の調査を実施。特に、 調査が遅れていた美里町に対しては、応援として8月18日から22日にかけて林業振興課から2名、宇城地域振興局林務課から１名を派遣し災害調査を支援。
○ 被災した市町村においては8月末に現地調査を完了し、最終被害額を9月11日までに取りまとめの支援に加え、復旧工法の検討等に係る技術的助言等の伴走支援を実施中。

【林産施設等】
○ 各地域振興局において、管内の林業・木材産業等の事業者に対し被災状況を確認するとともに、被災事業者に対し、復旧に向けての相談等に対応中。
○ 林産施設や苗木流出被害については、国に支援策の要望を行うとともに、復旧に係る補助事業の適用等について林野庁と協議中。
○ 苗木流出被害については、早期再整備に向けた予算確保について林野庁と協議中。

【山地災害】
○ 県内全域において、山腹崩壊や土砂流出の被害及び、治山施設の被災状況について調査を実施。
○ 被害は、八代市、上天草市、天草市、美里町などで多く発生。
○ 災害関連緊急治山事業で対応予定箇所は29箇所。

山腹崩壊
【美里町豊福肉伏】

山腹崩壊
【八代市泉町下岳古屋敷】

林道災害
【阿蘇市：釜割線1号】

林道災害
【苓北町：苓北天草線1号】

社会・産業インフラの機能回復の一つとして、山地災害の応急復旧に向けた予算を措置（８月専決）

水産業関係

○ 有明海及び八代海の干潟における泥土の堆積状況や流木等の漂着状況調査を実施。
○ 流木については撤去を実施中。
○ 8月12日以降、漁場調査を実施し、あさり漁場等における流木の流入、あさり・ハマグリ保護区の柵の破損、
泥土の堆積を確認。同日以降、早期の漁場の復旧に必要な予算の確保について、水産庁との協議を実施。
○ 漂流物防止フェンスについては、破損等の状況を確認。環境省予算の確保について、協議中。
○ 海域漂流物は、国土交通省の環境整備船「海輝」「海煌」や県漁連等により回収中。
○ 漁港港内及び漁港海岸への漂流漂着物については、年間維持管理業者等による撤去を実施中。

漂流物防止フェンスの破損等
【白川および緑川河口】

熊本県 Kumamoto Prefecture

【土木部】

第１３回 災害対策本部会議資料

被害状況

公共土木施設　被害件数2,491件、被害額約661億円（9/12時点）

【公共土木施設】※令和7年9月12日現在の被害件数等であり、今後変更の可能性あり。

施設別	県工事		市町村工事		合計	
	箇所数	金額（百万円）	箇所数	金額（百万円）	箇所数	金額（百万円）
①道路	227	9,931	830	17,766	1,057	27,697
②橋梁	-	-	16	1,165	16	1,165
③河川	384	14,674	704	14,200	1,088	28,874
④砂防施設	312	7,040	-	-	312	7,040
⑤急傾斜地崩壊防止施設	1	6	-	-	1	6
⑥水道	-	-	5	90	5	90
⑦下水道	-	-	4	69	4	69
⑧公園	-	-	8	1,193	8	1,193
合　計	924	31,651	1,567	34,483	2,491	66,134

※熊本市の施設被害は含まない。

【公営住宅】　※令和7年9月11日現在の被害件数等

施設別	県営		市町村営		合計	
	箇所数	金額（百万円）	箇所数	金額（百万円）	箇所数	金額（百万円）
公営住宅	4	13	18	248	22	261

※熊本市の施設被害を含まない。

【その他被害】　※令和7年9月16日現在の被害件数等であり、今後変更の可能性あり。

土砂災害	土砂災害（土石流、がけ崩れ、地すべり） ※土砂流出により人家に被害があった箇所	127箇所
堆積土砂	宅地内の土砂の堆積	4市2町

熊本県 Kumamoto Prefecture

第１３回 災害対策本部会議資料 R7.9.16（火）13：00時点

【土木部】

今後の対応

◎県民の安全安心の確保を最優先に、社会基盤となるインフラの早期復旧を目指す。

【道路・橋梁・河川・土砂災害・下水道・港湾・都市公園】
○全面通行止：７箇所（県道７箇所）　※県管理分のみ
・理由：法面崩壊４箇所（県道４箇所）、路肩決壊等３箇所（県道３箇所）
○木葉川（玉東町）の堤防決壊については築堤盛土の施工を完了。今後は表面保護工を実施予定。
新たに砂川（宇城市）や釈迦院川（美里町）など７河川、９箇所の応急工事に着手。
この他、大宮地川（天草市）で応急工事を実施中。
○9/4に、県及び市町村の関係部署で「令和７年８月の大雨による浸水被害に関する検討会」を設置。
今後、検討会での意見や課題を整理し、関係者が協働して実施する浸水被害を軽減する対策（案）を取りまとめる予定。
○災害関連緊急事業について、採択されたがけ崩れ対応１箇所、土石流対応２箇所の応急対策に着手。
○８/25に、８月６日からの大雨による災害（仮称）について、激甚災害（本激）の指定に公共土木施設災害復旧事業が追加される見込みであることが、内閣府から公表。
○８/25に、国土交通省より「大規模災害時の災害査定の効率化（簡素化）」の対象となることが公表。（9/10に、机上査定の対象となる一箇所あたりの工事金額を1千万円から３千万円に引き上げることなどが正式に通知）
○9/12に、国土交通省より、全国防災協会の災害復旧技術専門家４名を9/17に氷川町に派遣することが公表。
【堆積土砂】
○市街地等に堆積した土砂等の撤去に随時着手（八代市、宇城市、上天草市、美里町、玉名市、甲佐町）
【支援活動】
○「大規模災害時の支援活動に関する協定」に基づき、県南・天草広域本部及び宇城・上益城・玉名地域振興局が建設業協会各支部、熊本県測量設計コンサルタンツ協会に支援活動を要請し活動中。
宇城地域振興局が、熊本県法面保護協会に支援活動を要請し活動中。
○公道等に放置された水没車両については、 国有地、県有地、市有地の提供など、国、県及び熊本市の連携した支援のもと、一般社団法人ジャパンレッカー事業協力会が移動を進めている。
【住宅関係】
○9月8日に美里町で建設型応急住宅2団地6戸の整備に着手。9月12日に3戸の追加整備が決定し、合計2団地9戸を整備中。
○被災者への住戸提供（県営住宅２４戸）受付を開始。市町村営住宅についても、９市町村７６戸を準備。
（熊本市（３５戸）、八代市（２０戸）、荒尾市（２戸）、水俣市（２戸）、天草市（１０戸）、山都町（３戸）、 、嘉島町（１戸）、相良村（３戸）、玉名市（戸数調整中））
○浸水住宅の復旧等に係る建築士による相談窓口を、8/27熊本県建築士会事務局（県内全域対象）、天草市役所、8/28玉名市役所、9/1宇城市役所、9/8美里町役場、氷川町役場、9/10八代市龍峯コミセン、9/12八代市千丁コミセンで開設。

第１３回 災害対策本部会議資料

【教育委員会】

R7.9.16（火）13：00時点

被害状況

【人的被害】
○教育庁職員、教職員、児童生徒の人的被害なし

【物的被害】
－学　校－〔県立学校14校、市町村立120校（うち熊本市立51校）　約16億2千万円〕
○八代中学：技術棟１階の技術室が床上浸水、フローリングが浮いている状態
○東稜高校：進路室が浸水し、同室内の電話回線が不通
○八代農業高校：体育館・クラブ室等が床上浸水、農場センター停電等
○熊本支援学校：集会ルーム床上浸水
○玉東町（玉東中）で体育倉庫・プール・農業用倉庫等水没
○上天草市（上小）、美里町（励徳小）で土砂崩れ
○小川工業高校：学校敷地内が膝上まで浸水し、実習棟が一部浸水
○天草拓心本渡校：畜舎法面の崩落
○松橋支援学校：一部教室床下浸水、冠水（校舎回り等）
○八代市（千丁小）、上天草市（阿村小）で床上浸水
○八代市（龍峯小）、上天草市（松島中）で土砂流入　他

－国・県指定文化財等－〔27箇所　約5億3千万円〕
○熊本市：熊本城跡の一部土砂崩れ
○玉名市：熊本藩高瀬米蔵跡の砕石流出
○天草市：祇園橋の欄干の一部崩壊等
○山都町：白糸台地の棚田における土砂崩れ等
○八代市：東陽地区めがね橋の一部損壊等
○宇土市：宇土城跡北側法面の一部崩落
○玉東町：西南戦争遺跡の土砂崩れ
○美里町:二俣橋の一部損壊
○水俣市：徳富蘇峰・蘆花生家の軒先の漆喰落下
○上天草市：千巌山の土砂崩れ
○甲佐町：陣ノ内城跡の一部土砂崩れ
○和水町：若宮古墳の墳丘の陥没　他

－社会教育施設－〔8箇所　約3億5千万円〕
○豊野少年自然の家：施設敷地内で倒木発生
○八代市立図書館せんちょう分館：館内浸水
○玉東町中央公民館：床上浸水
○上天草市中公民館：床上浸水
○八代市公民館：雨漏りによる天井落下等
○天草青年の家：グラウンド法面の土砂崩れ等　他

－社会体育施設－〔42箇所　約30億3千万円〕
○熊本県総合射撃場：ライフル棟の一部冠水
○松島総合運動公園：屋内体育施設床上浸水等
○玉東町民体育館：床上浸水
他
○玉東町営グラウンド：グラウンド冠水

－その他－〔10箇所　約5千万円〕
○八代市（千丁給食センター）、玉東町（玉東町学校給食共同調理場）：設備故障、雨漏り等
○八代市（松高幼稚園）：床上浸水、設備故障　他

【その他】
○その他、児童生徒の保護者・教職員の住宅浸水及び車の被害多数

第１３回 災害対策本部会議資料

【教育委員会】
R7.9.16（火）13：00時点

今後の対応

【状況確認】
○関係機関と連携し、被害の状況等を確認する。

【被災学校等への対応】
○関係機関と情報の共有を図りながら、通学路の安全確保に努めている。
○県立学校及び市町村立学校（熊本市、八代市、上天草市、人吉市、玉東町など）の敷地内に流入した土砂等の撤去に随時着手し、復旧を進める。
○８月専決予算を確保し、清掃、消毒、修繕、復旧工事の設計を進める。
○学校及び社会教育施設等の状況把握及び情報の収集を行うとともに、文部科学省への報告を行う。

《龍峯小被災直後の状況》

《復旧作業の状況》

《現在の状況》

《千丁小被災直後の状況》

《現在の状況》

【被災文化財への対応】
○被害の生じた国指定・登録文化財については、文化庁への報告を行う。
○石橋等については流木等を撤去し、被害状況の詳細な把握や今後の復旧方法等を検討する。

【被災者への支援】
○天草青年の家避難所：8/18～9/15（延べ410人が利用）

第１３回 災害対策本部会議資料

【知事公室】
R7.9.16（火）13：00時点

被害状況

○人的被害
・　JETプログラム参加者119名全員の無事を確認

・　外国人留学生の所属する教育機関や外国人コミュニティ等からの被害等の情報なし【国際課】

○物的被害
・　くまモンスクエアについては被害なし（8/11（月・祝）のみ臨時休館）【くまモン課】

対応状況

○災害情報の発信
・　県庁ホームページ内に大雨被害に関する特設ページを開設し、災害対策本部会議資料や道路情報、復興支援情報等を一括して掲載【広報課】

・　熊本県外国人サポートセンターのHPにて、易しい日本語による 「2025年8月10日からの大雨（おおあめ）について」を周知【国際課】

第１３回 災害対策本部会議資料

【出納局】
R7.9.16（火）１３：００時点

被害状況

【金融機関の被害】
○　指定金融機関（肥後銀行）の一部店舗（九州フィナンシャルグループ本社ビル（熊本駅前）、宇土支店、砥用支店）の駐車場等に水たまりがあるため、当該店舗のＡＴＭの利用を休止している。
　→　（８月１１日に発生。８／１２に全て復旧済み）
○　指定金融機関及び収納代理金融機関のシステムに関する被害報告なし。

今後の対応

○　指定金融機関及び収納代理金融機関の状況を情報収集していく。　→　（終了）

第１３回 災害対策本部会議資料

【企業局】
R7.9.16（火）13:00時点

被害状況

【人的被害】

〇所管施設における人的被害はなし

【所管施設被害】

〇電気事業

①2ダム、②7発電所、③発電総合管理所のうち、

・船津ダム（美里町）駐車場に土砂流入の被害が発生 → 8/25流入土砂撤去済み

・船津ダム（美里町）への進入道路で土砂崩れがあり通行不可 → 8/14崩土撤去済み

・緑川第三発電所（美里町）は、機器の不具合により発電機停止中→ 8/19復旧済み

〇工業用水道事業

・有明工業用水道（玉名市） 被害報告なし（停電のため一時（8/10 22:08～8/11 5:01、9/10 3:17～9:59）予備発電機で運用）

・八代工業用水道（八代市） 雨水浸入により攪拌装置4台のうち1台が停止（※運用には支障なし）→ 8/18復旧済み
（停電のため一時（8/11 9:22～8/11 9:30）予備発電機で運用）

・苓北工業用水道（苓北町） 被害報告なし

〇有料駐車場事業

・県営駐車場（熊本市中央区）については被害報告なし

今後の対応

・所管施設の被害は全て復旧済み

第１３回 災害対策本部会議資料

【熊本県警察】
R7.9.16（火）13：００時点

警察の対応

【１１０番通報件数】
　８３４件（道路冠水、床上浸水、床下浸水、土砂崩れ、車両水没、川流れ等）
【警察の活動状況】
　要救助事案について関係機関と連携して救出救助活動や安全確認等を実施
(参考)
　熊本市北区貢町における車両川流れ事案（捜索活動中）
【警察の活動事例】
　・関係機関合同による陸上、河川、海上及び上空からの安否不明者の一斉捜索を実施

有明海沿岸における捜索状況

沿岸警備協力会の船舶による捜索状況

第１３回 災害対策本部会議資料

【熊本県警察】
R7.９.16（火）１３：００時点

今後も継続して行う対応

・行方不明者の捜索活動を継続して実施（警備部・警察署）
・被災した上天草警察署松島交番に移動交番車を配置、地域の活動拠点として運用（生活安全部）
・広報県民課犯罪被害者支援室による関係機関と連携した遺族等支援を実施（警務部）
・被災して運転免許証を亡失された方の再交付手数料等、各種手数料の免除措置を実施（交通部・警察署）
・関係機関と連携した災害危険箇所の見直し及び検証（警察署）